

コーナー展 大正時代の風景～郷土画家竹内重雄のスケッチから～

期間	令和3年12月11日(土)～令和4年1月30日(日) 39日間				
会場	第二展示室				
有料観覧者	一般 671	小中 74	一般団体 0	小中団体 0	有料計 745
無料観覧者	区関係 85	区内小中 479	招待 16	高齢者 244	無料計 824
					総計 1,569

【開催趣旨】

大井町北浜川、現在の品川区東大井2丁目に生まれた竹内重雄(1910～1991)は、少年時代から地元大井を中心に大正時代の風景や人物を描いた郷土画家である。竹内は、少年時代に描きためた絵を元に昭和40年代に水彩画で描き直し、多くの作品を遺した。

現在当館が所蔵している「竹内重雄大正風俗スケッチ」は184点にのぼり、今回のコーナー展示では、前期・後期に分けて竹内が描いた原画の一部を紹介した。